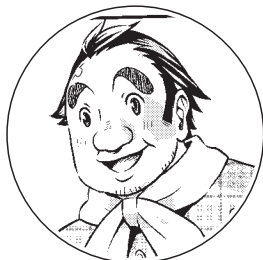


せ かい
世 界
G I A H S
のうぎょういせん
農業遺産

たかちほごう しいばやまちいき
高千穂郷・椎葉山地域
たかちほ ものがたり さんぶくようすいろ ひみつ
一高千穂 いで物語 山腹用水路の秘密一



かい 甲斐みのる



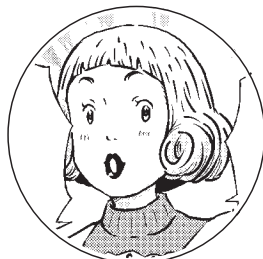
かい けい だいにくぼしら じもと あい
甲斐家の大黒柱。地元を愛し
ており、一度説明を始めると
とまらない。

パッティ



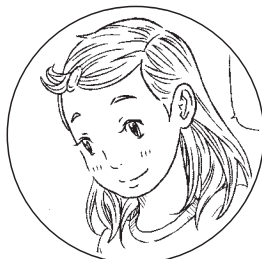
タイ、チェンマイ生まれの留
学生。好奇心旺盛で食べるこ
とが大好き。

かい 甲斐しなこ



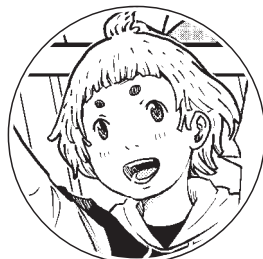
とかい とう 都会から嫁いできた、みのる
の妻。持ち前の明るさですぐ
に町にもなじんだ。

かい 甲斐まほろ



かい けい ちやうじよ 甲斐家の長女。おっとりして
そうだが、家族のなかで一番
のしっかり者。

かい 甲斐かむい



まほろの弟。明るく活発で、
お調子者。すぐ知ったかぶり
をする。

じいじ

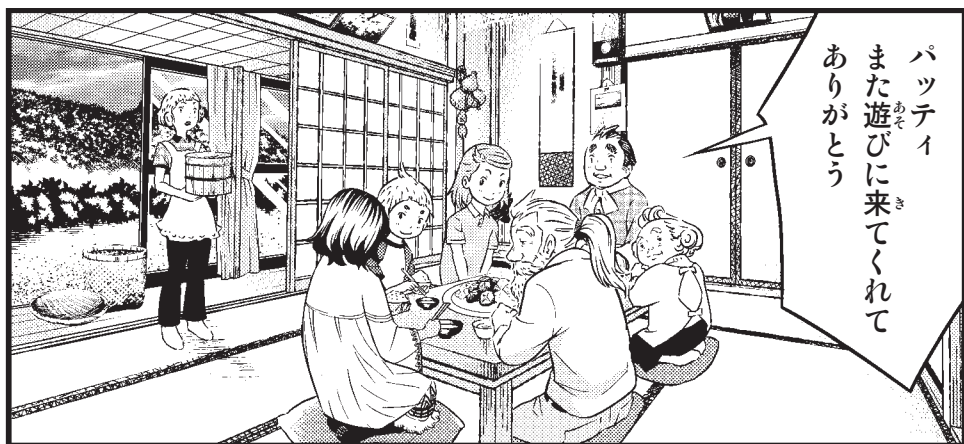
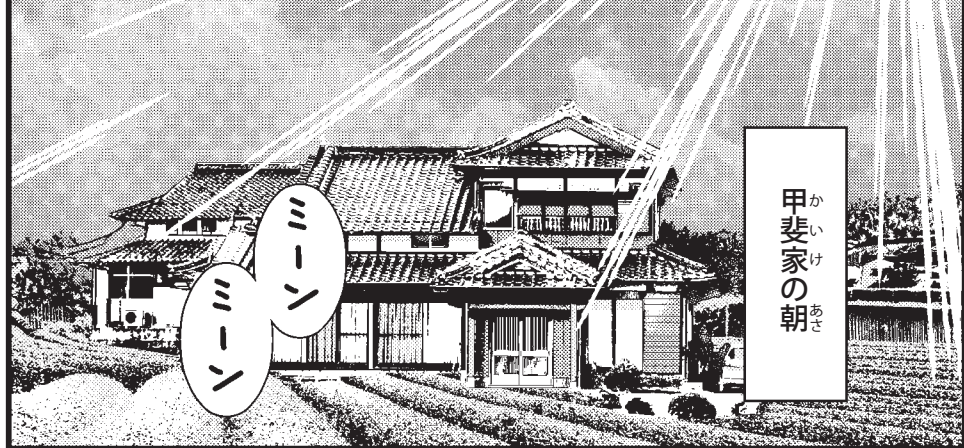


さうぼう サルタヒコのような風貌の、
物知りおじいちゃん。森林セ
ラビーの案内人もしている。

ばあば



むすめ 娘のころから茶摘みをやっ
てきた名人。料理上手で、もて
なしはたらふくがモットー。





このお米の秘密を
さぐりたいデス

ウーン
おいしーい！



よし
僕も負けないぞ

おかわり



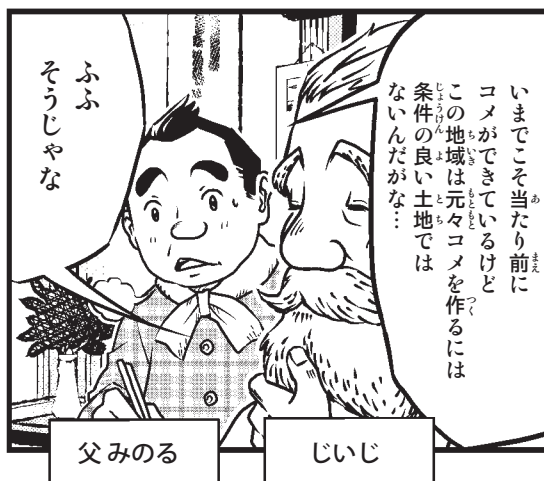
母 しなこ

うちのは全部
地元のおコメよ

パッティは
あいかわらずよく食べるな

弟 かむい

姉 まほろ



いまでこそ当たり前前に
コメができていたけど
この地域は元々コメを作るには
条件の良い土地では
ないんだがな...

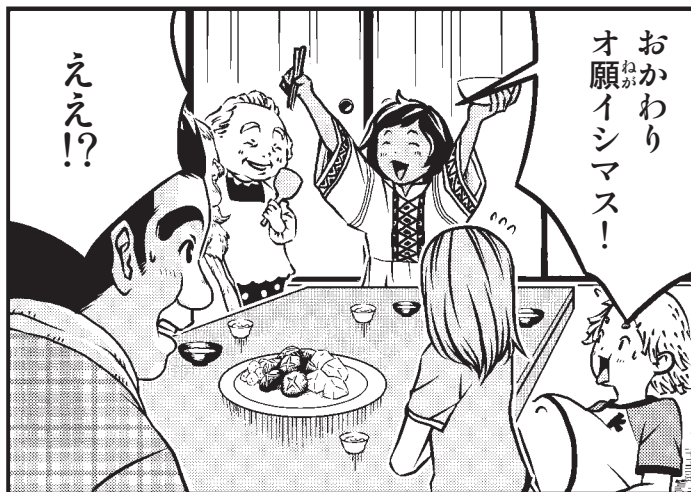
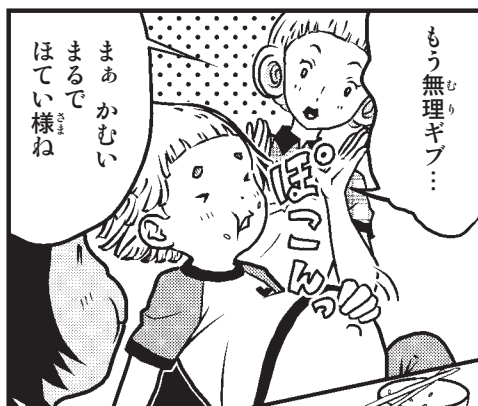
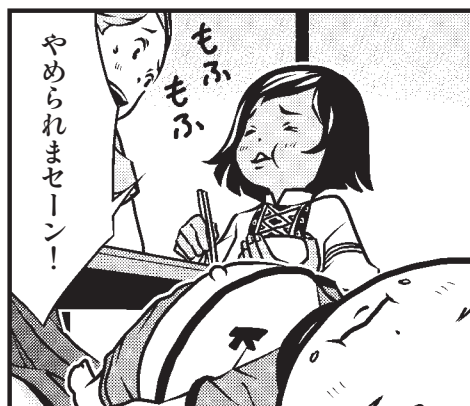
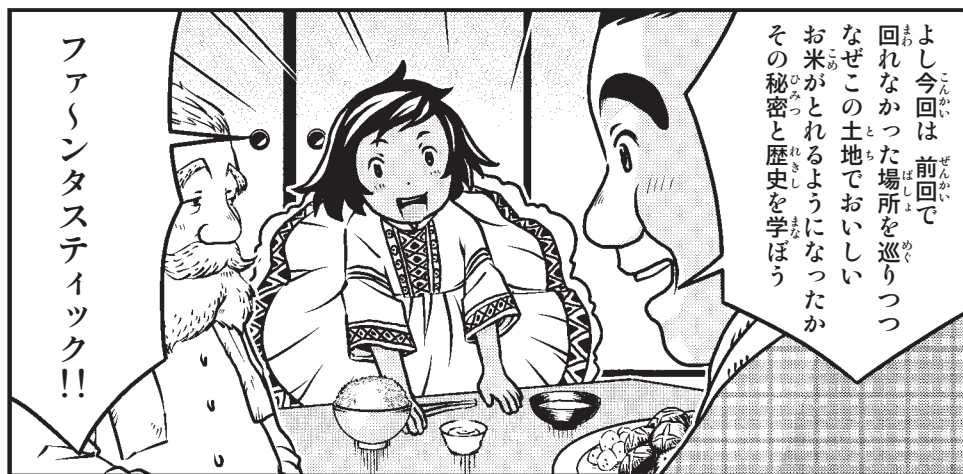
父 みのる

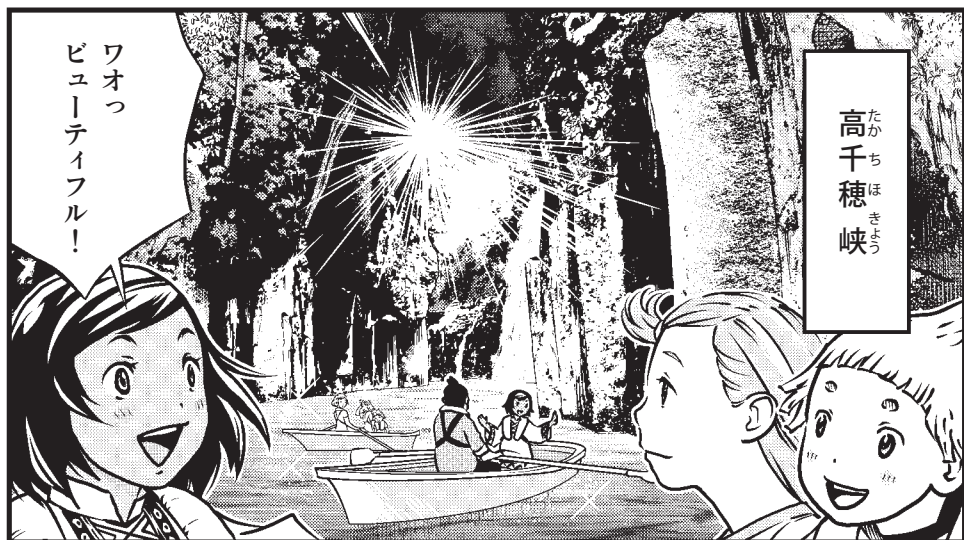
じいじ



さあ
たらふく食べ食べ
それにしても
今の子たちは幸せだねえ

ばあば





たかちほきよう
高千穂峡

ワオっ
ビューティフル！

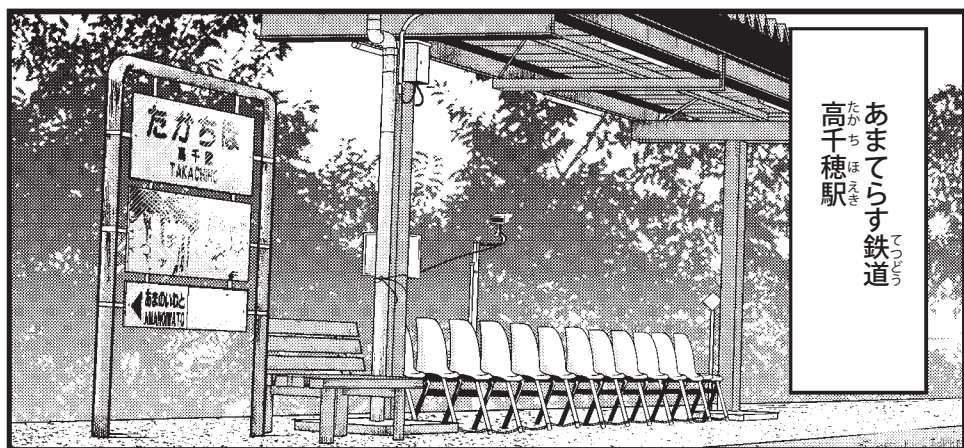


そうだね

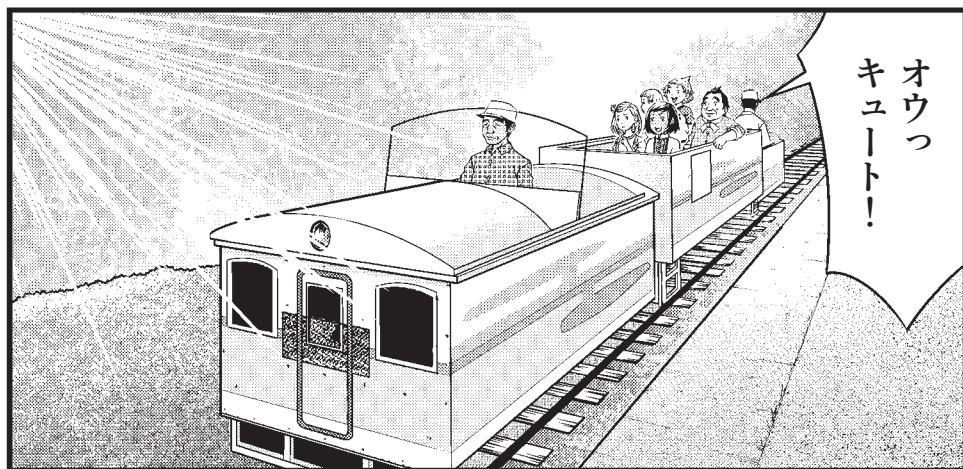
じゃあ次は
景色が一望できる
場所があるから
そこへ行こう



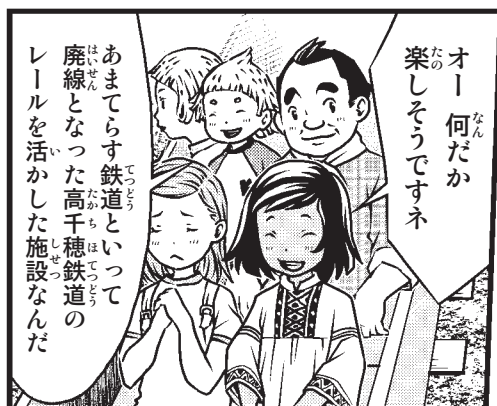
きれいなお水は
おいしいお米が
できますネ



あまてらす鉄道
たかちほき
高千穂駅

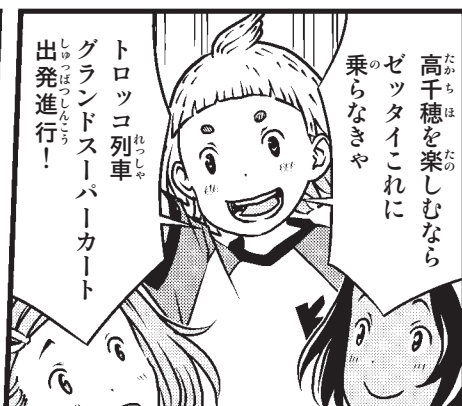


オウっ
キュート!



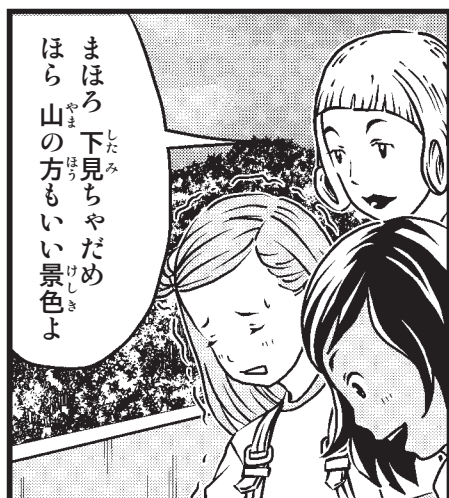
オー何だか
楽しそうですネ

あまてらす鉄道といつて
廃線となつた高千穂鉄道の
レールを活かした施設なんだ



高千穂を楽しむなら
ゼツタイこれに
乗らなきゃ

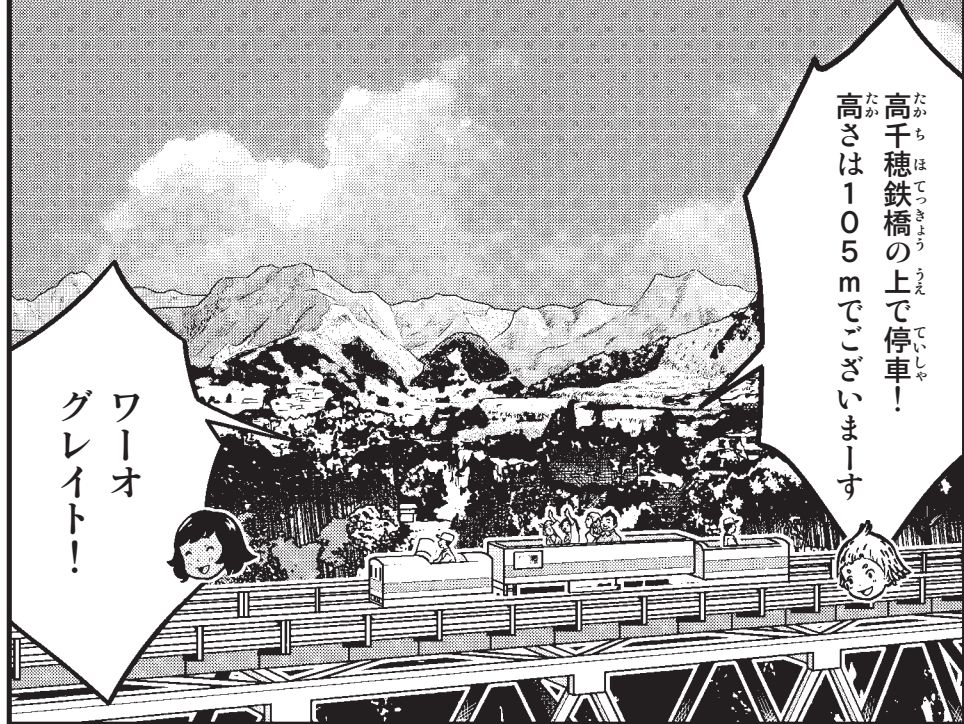
トロツコ列車
グランドスパーカート
出発進行!

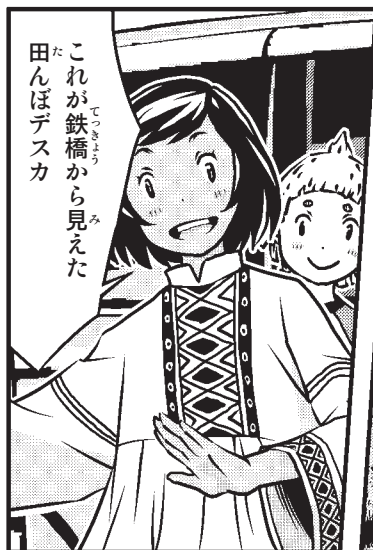
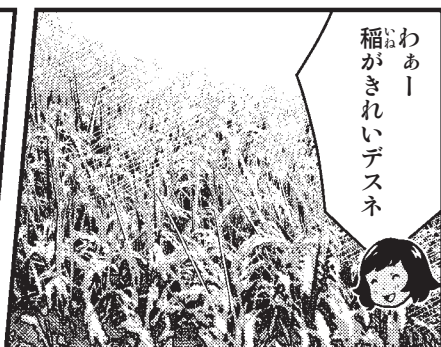
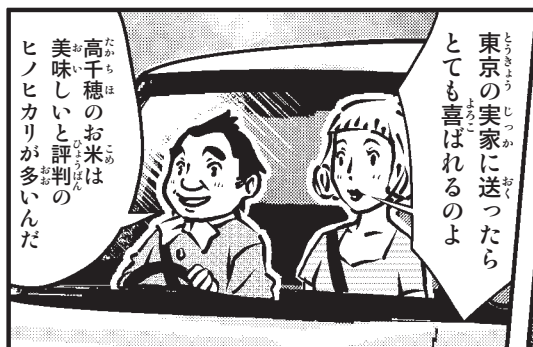
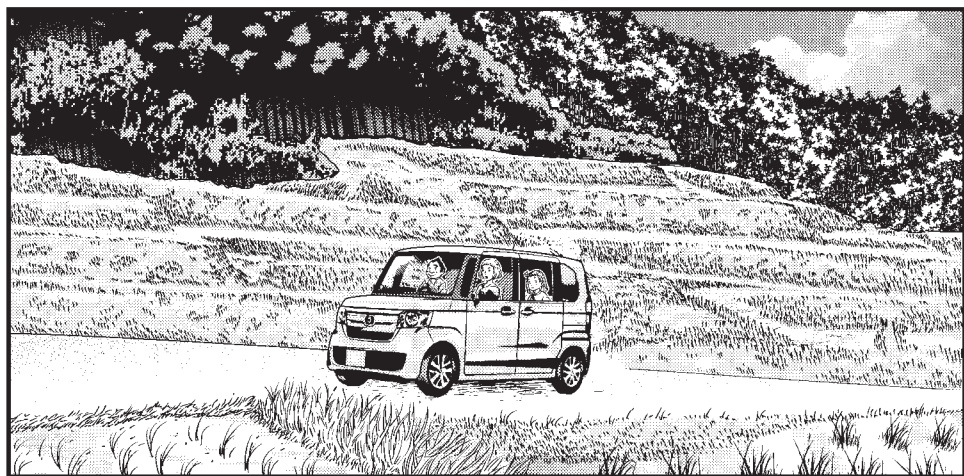


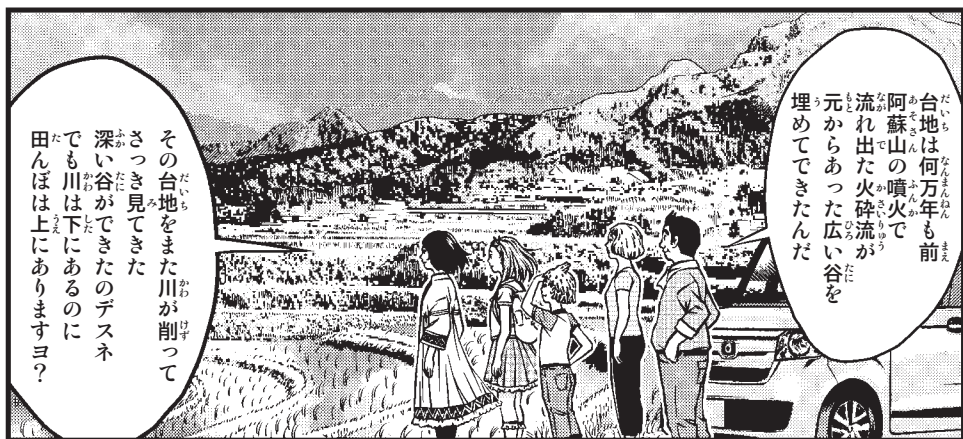
まほろ下見ちゃだめ
ほら山の方もいい景色よ



キヤースリル満点!
真下に川が見えますヨ!





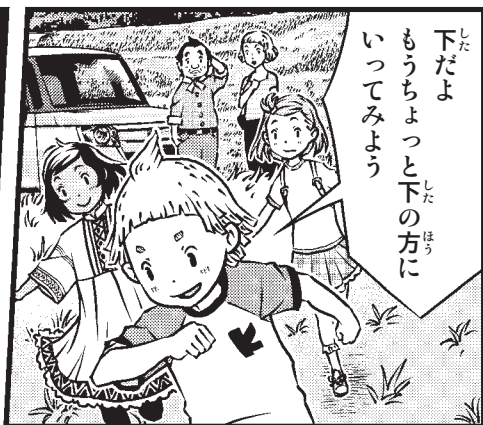


台地は何万年も前
阿蘇山の噴火で
流れ出た火砕流が
元からあった広い谷を
埋めてきたんだ

その台地をまた川が削って
さつき見えた
深い谷ができたのデスネ
でも川は下にあるのに
田んぼは上にありますヨ?



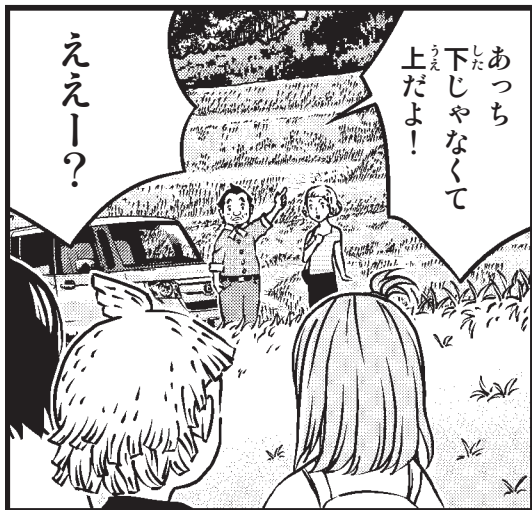
おいおい
探すのはそっちじゃないぞ
反対側!



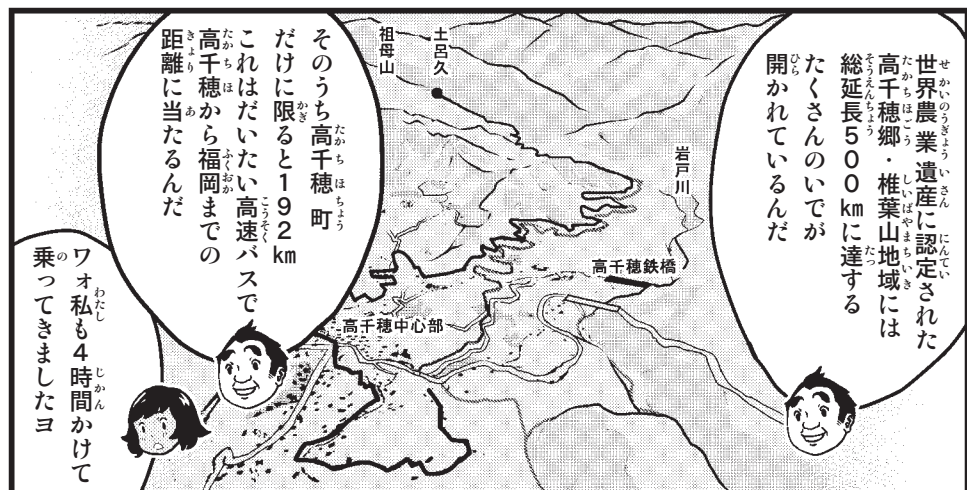
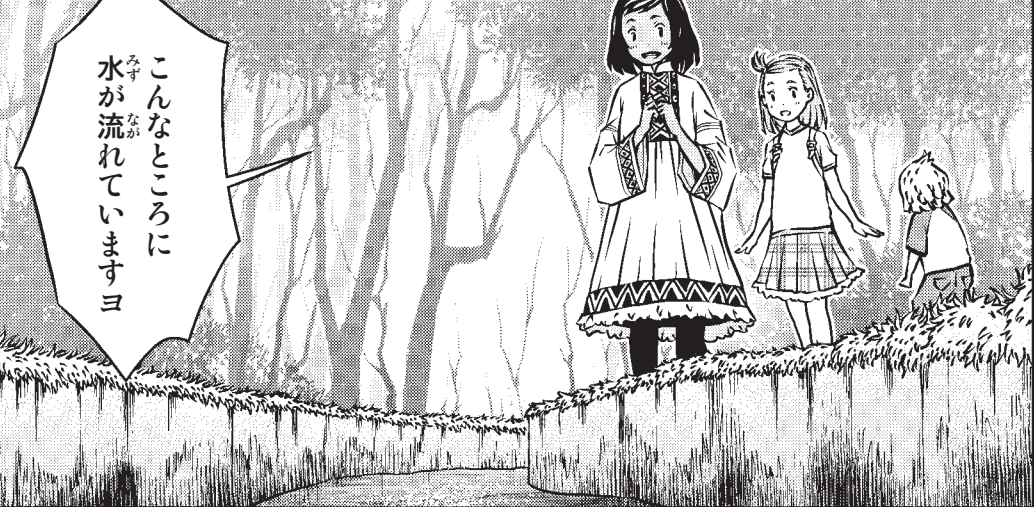
下だよ
もうちよつと下の方に
いってみよう

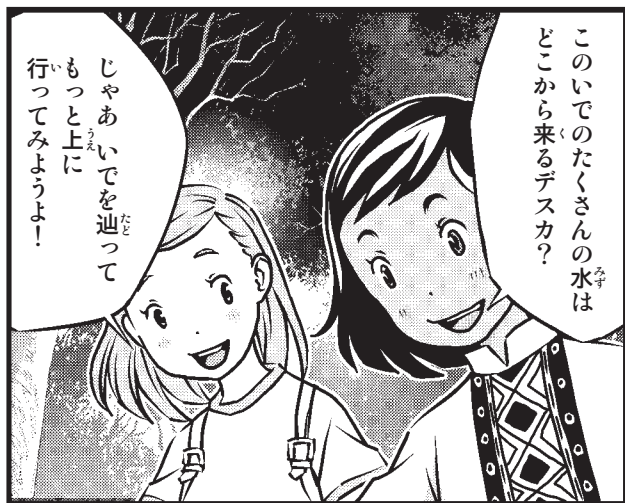
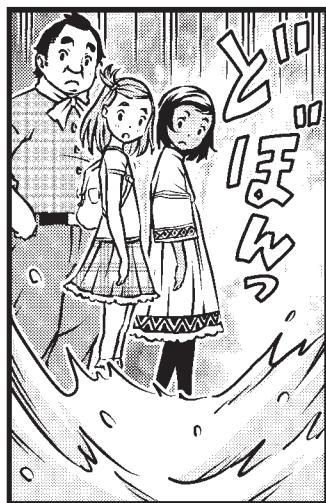
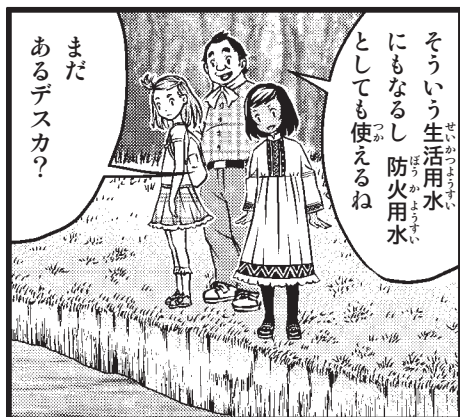
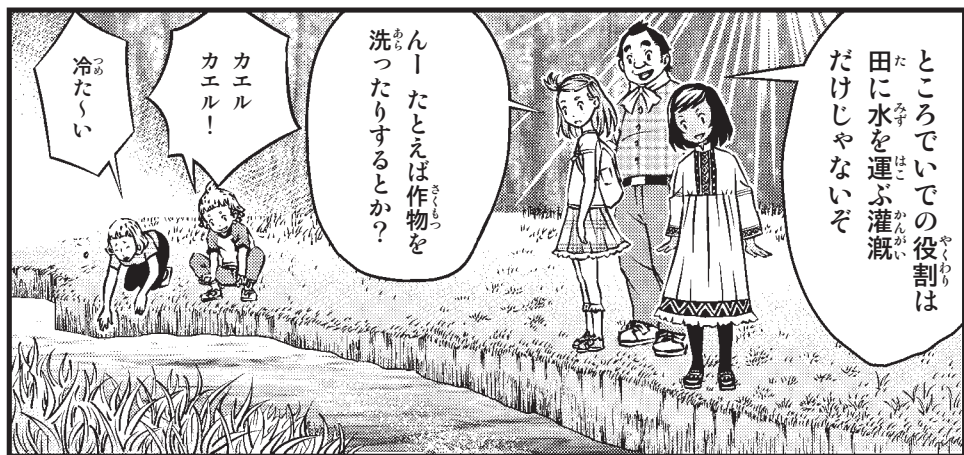


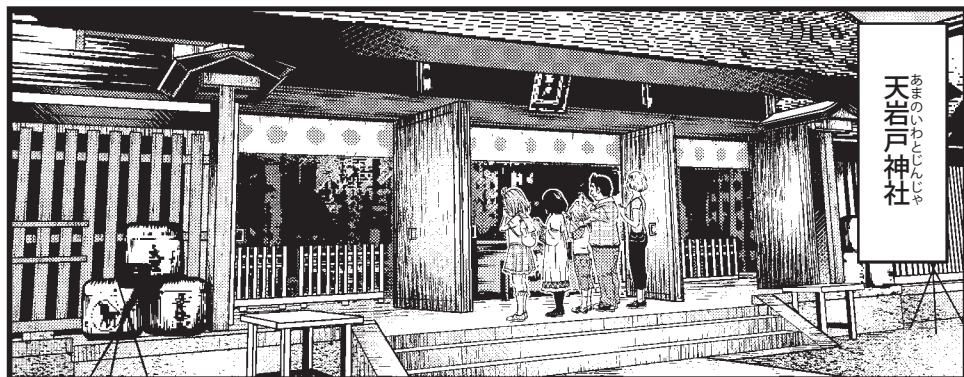
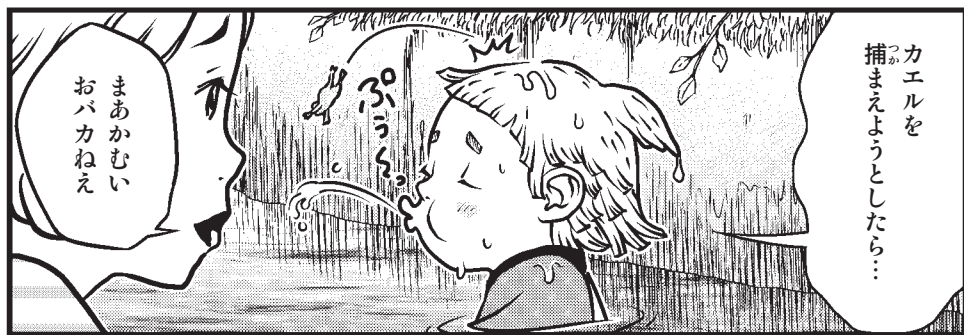
よし! 秘密は
どこだどこだ?

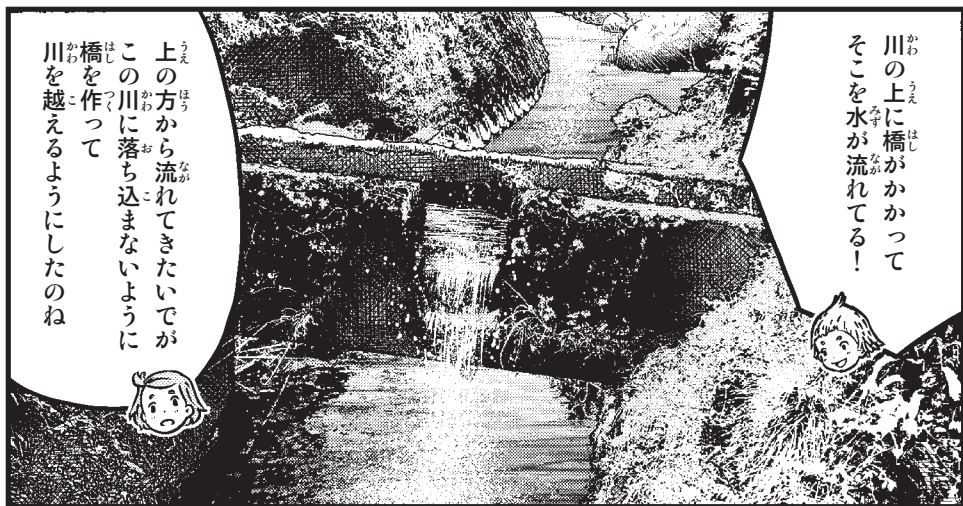
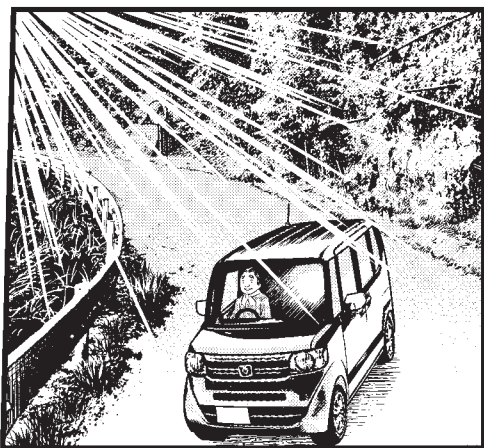
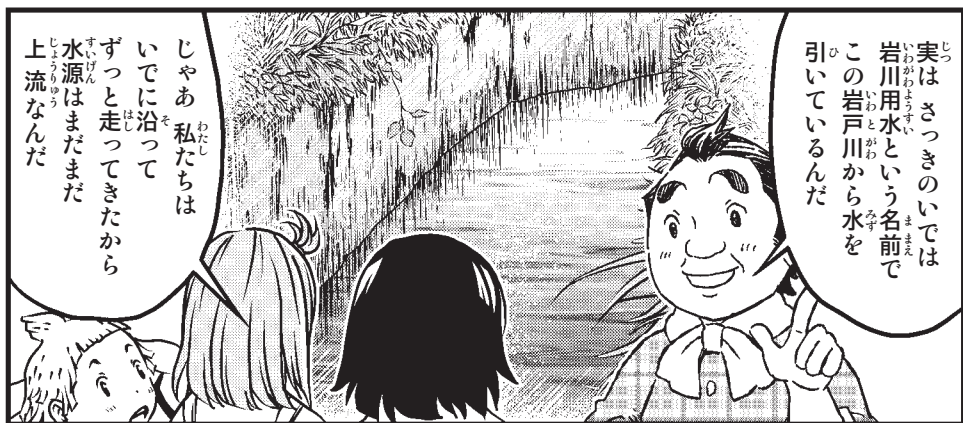


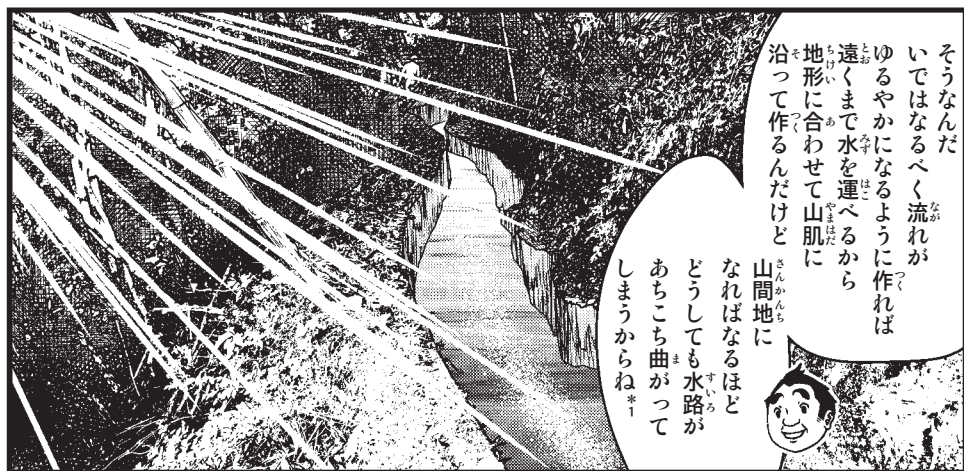
あっち
下じゃなくて
上だよ!
ええー?



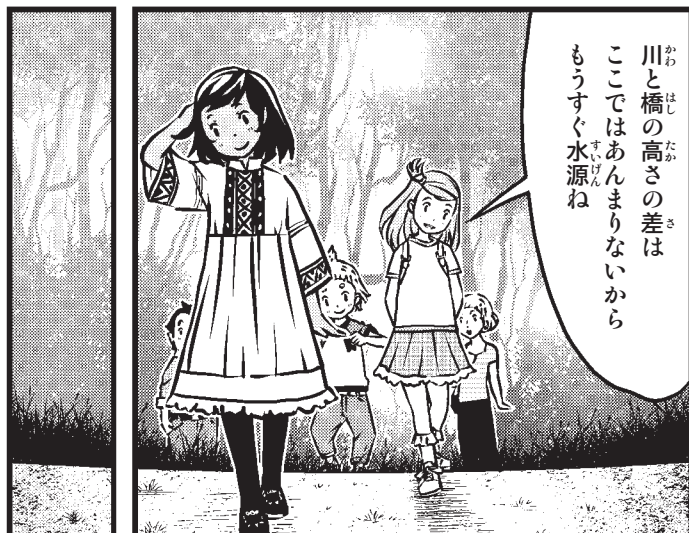


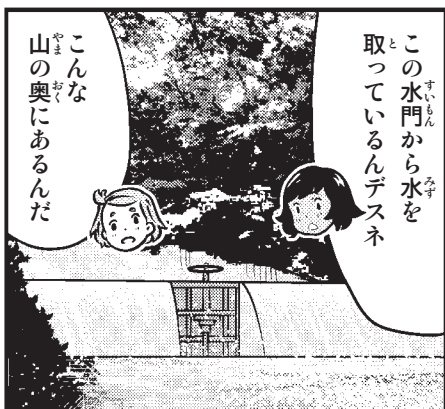
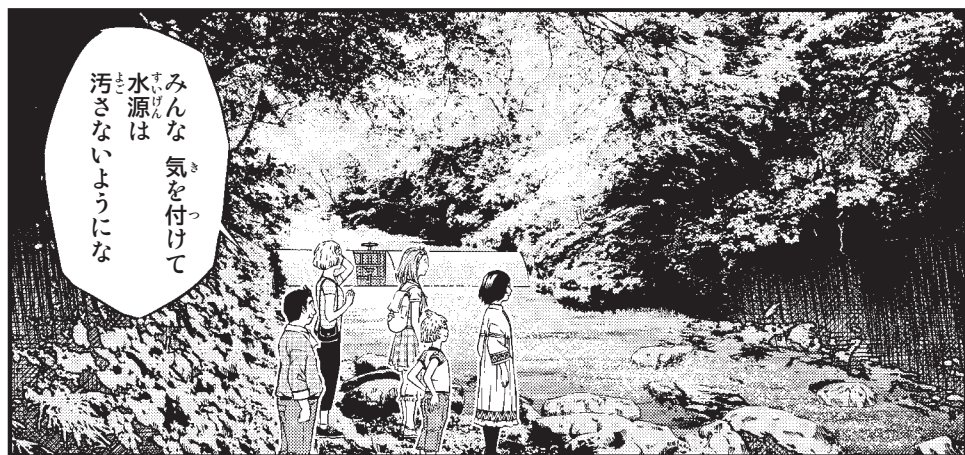




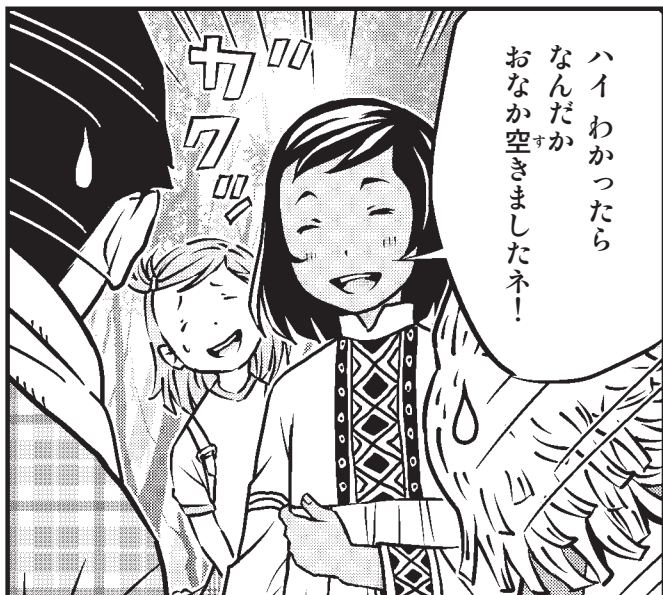


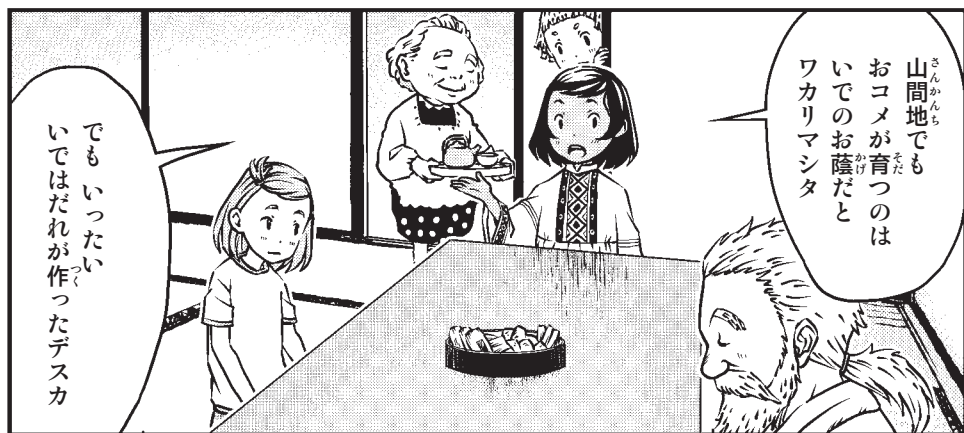
*1 学術的には迂回指数が高いといいます





* 2 学術的には面積水路が長いといいます





稲作などはとてもで
煙でトウモロコシや
栗甘藷などを育て何と
暮らしておったそうじや

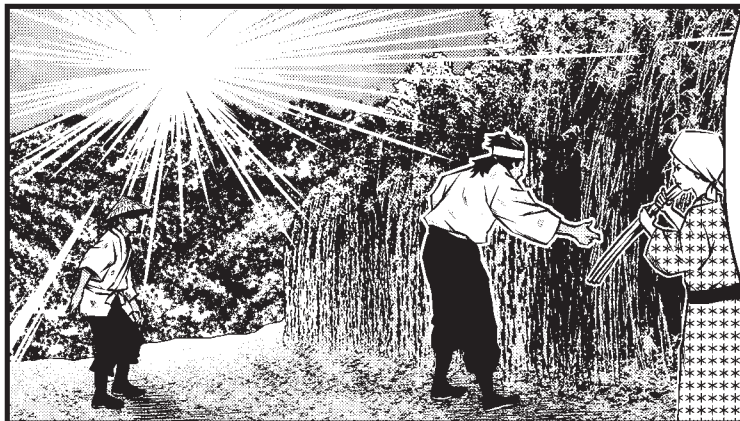


コメが食べられるのは
盆と正月だけ

それも大分の竹田や
熊本の馬見原まで
買いに行っていたんだと



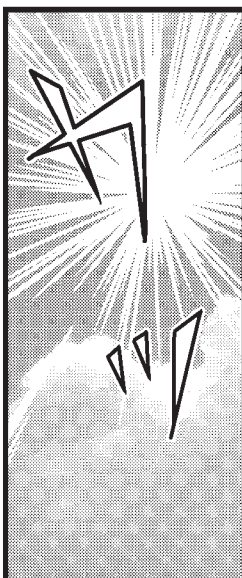
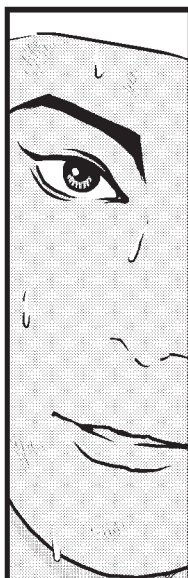
中でも
真夏に収穫しなければならぬ麻は
一番お金にはなつたそうだが
なかなかしんどい作物じやった



あー
このムラでもコメが
作れればのう…

それにしても熱い

ふくしまつ や
福嶋辰弥





そうじや
ここはお天道様か
これだけあたるんじや
水さえ引けばこの土地は
コメ作りに向いておる

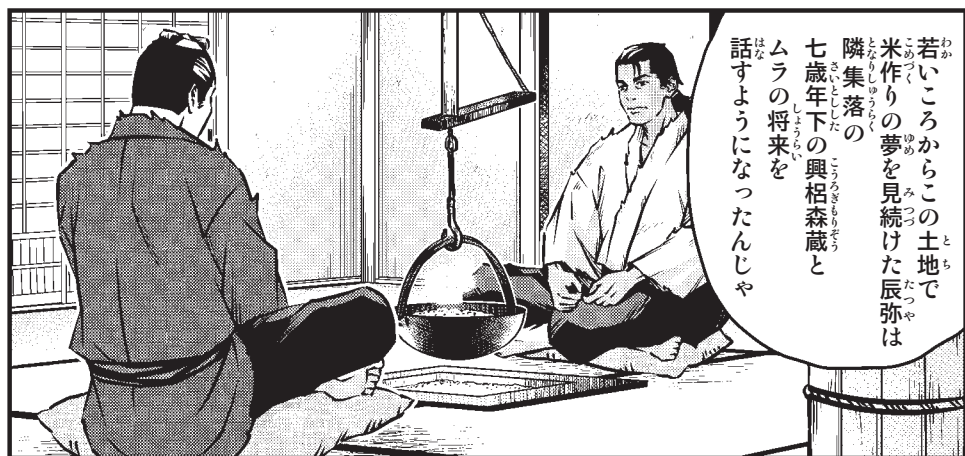
そうすれば村の皆
さらに子孫の代まで
苦労せずにすむ!!



それから
明治2(1869)年



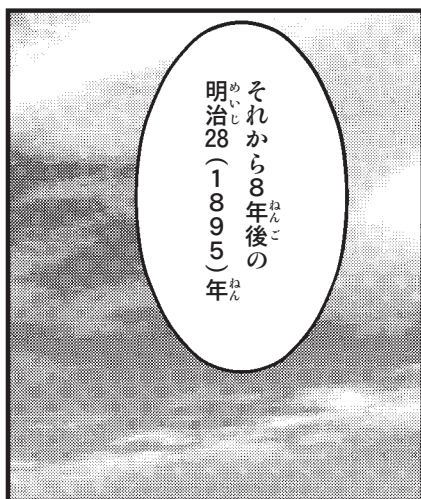
ははは
そうじや



若いころからこの土地で
米作りの夢を見続けた辰弥は
隣集落の
七歳年下の興梧森蔵と
ムラの将来を
話すようになったんじや











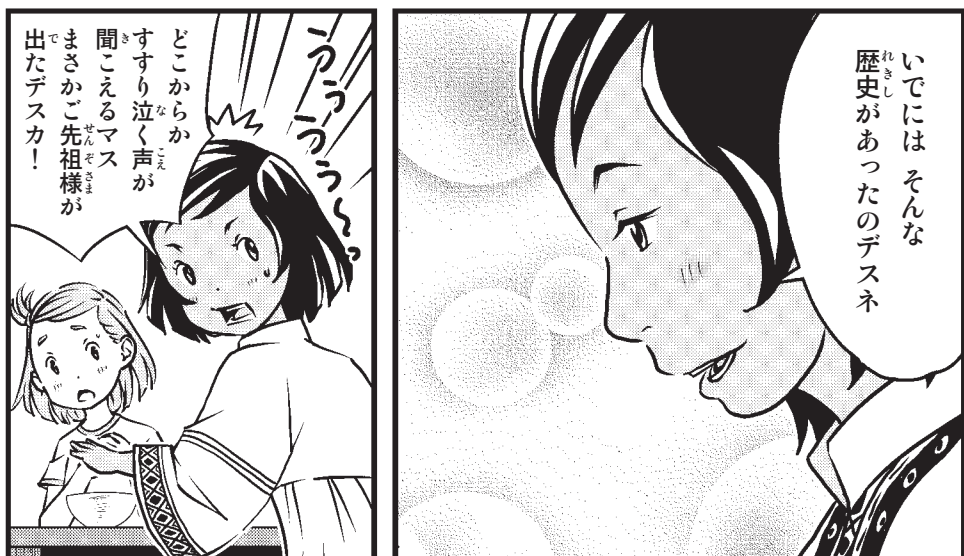
こうし ほんたい
工事に反対していた村人は
そくそく たつや ゆる
続々と辰弥に許しを
請いにきたんだと



しかし 辰弥は亡くなるまで
なに ほこ
何も誇らず 何も
求めなかったそうなの

たつや もりぞう ひら
辰弥と森蔵が開いた
とうし さいち
当時最長のいでは
いまも 立派に現役で

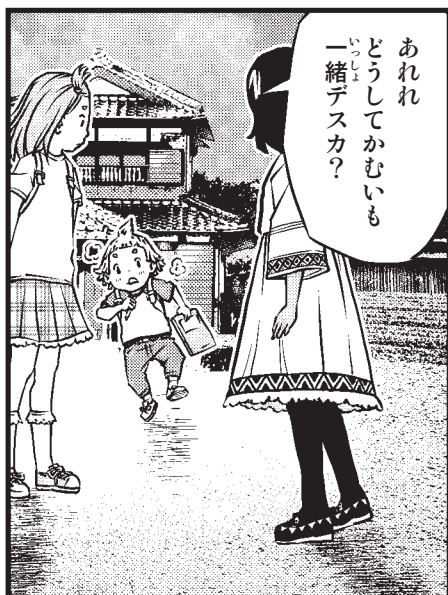
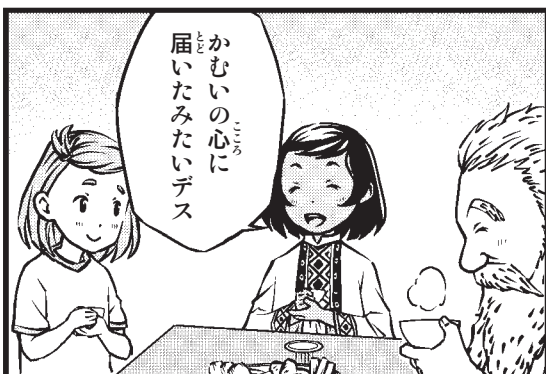
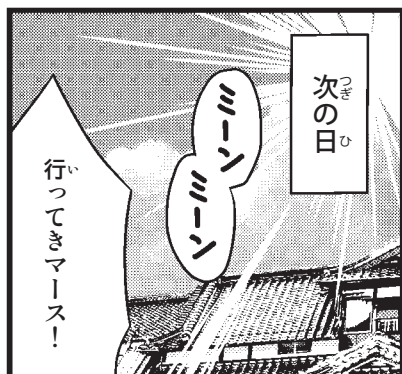
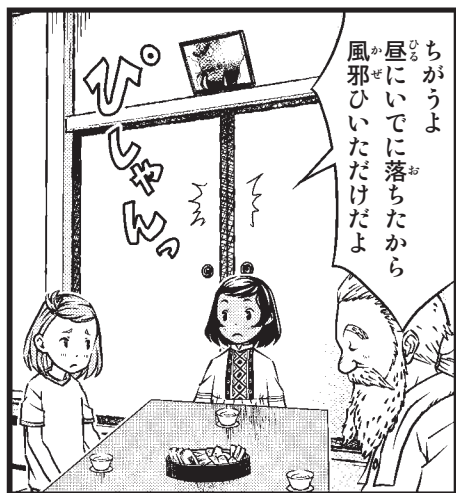
たくさんの
すいでん まも
水田を守ってくれて
いるんじゃない



いでは そんな
れきし
歴史があつたのデスネ

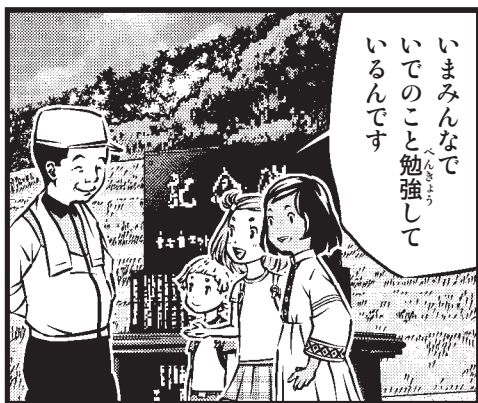
どこからか
すすり泣く声
聞こえるマス
まさか先祖様
で せんぞ
出たデスカ!

こううううう





高千穂土地改良区
理事長さん



なつやす じゆけんきゅう
☆夏休み自由研究

たかちほ まも ひと
「高千穂のいぜを守る人たち」



かむいはずいぶん
真剣にノート
つけてるデスネ

まいとし さぎょう
☆毎年やること → いじ・かんり作業

ねん かい
●年に3回

がつ がつ
5月から9月にかけて
いでのまわりの草刈り



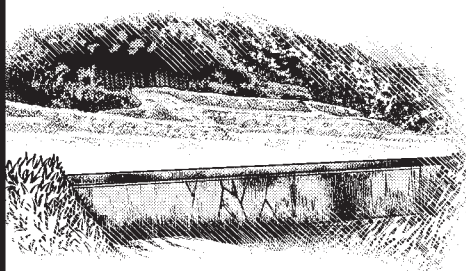
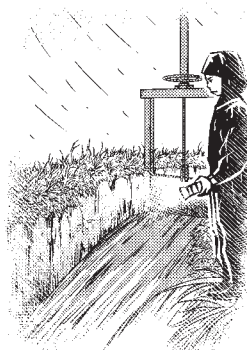
がつ がつ
●3月から4月はじめに「さらえ」をする

さらえは 田植えが始まる前に
土砂・落ち葉をそうじすること

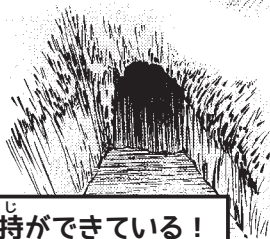


おおあめ たいふう とき こうすい
●大雨や台風の時 洪水にならないよう見まわる

みず おお
水が多いときは
すいもん かわ
水門をあけて川
に流す
おき すいろ
折れた木で水路
がつまると水が
あふれる



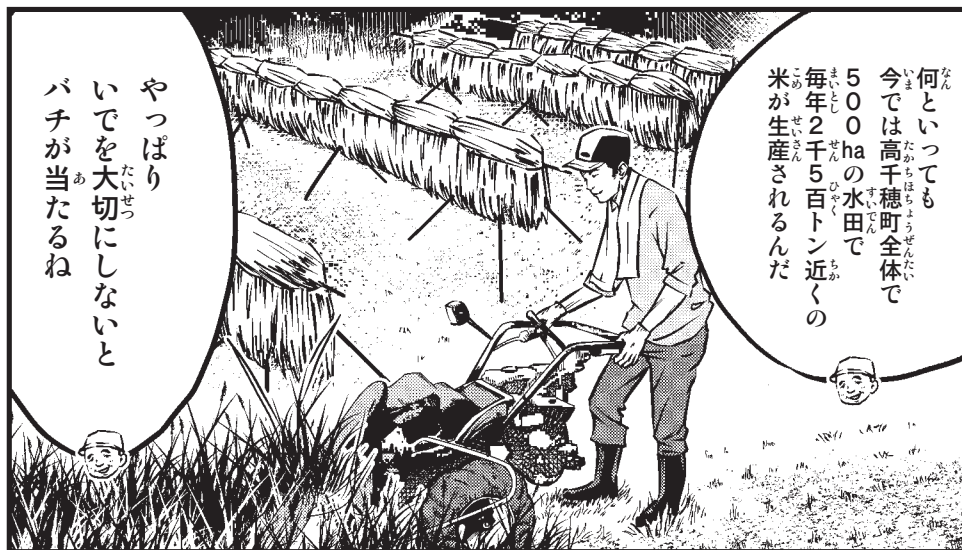
とて しゅうり
●土手がこわれていたら修理
ろうか
老きゅう化でコンクリートが
くずれることがある

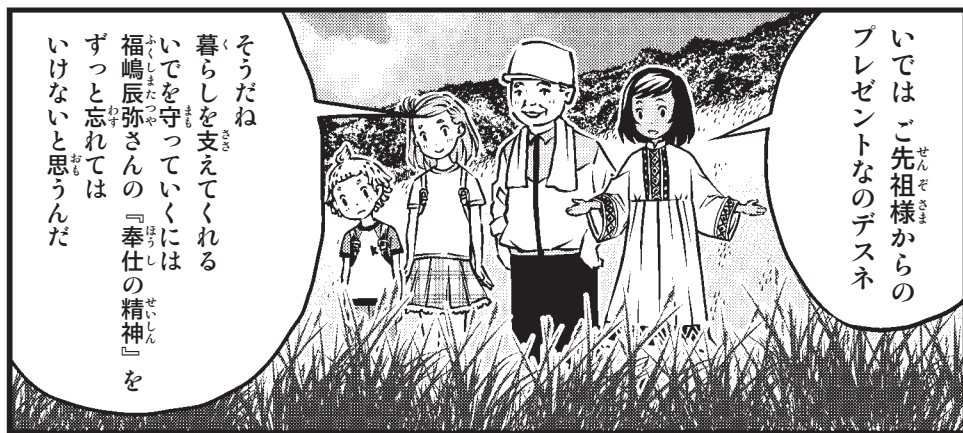


☆いなが長いので 以上のことを
7 区間に分けてやっている

●こわい場所は 岩をくりぬいた
だけのトンネルの中や
坂がきつくて足場がけわしい所

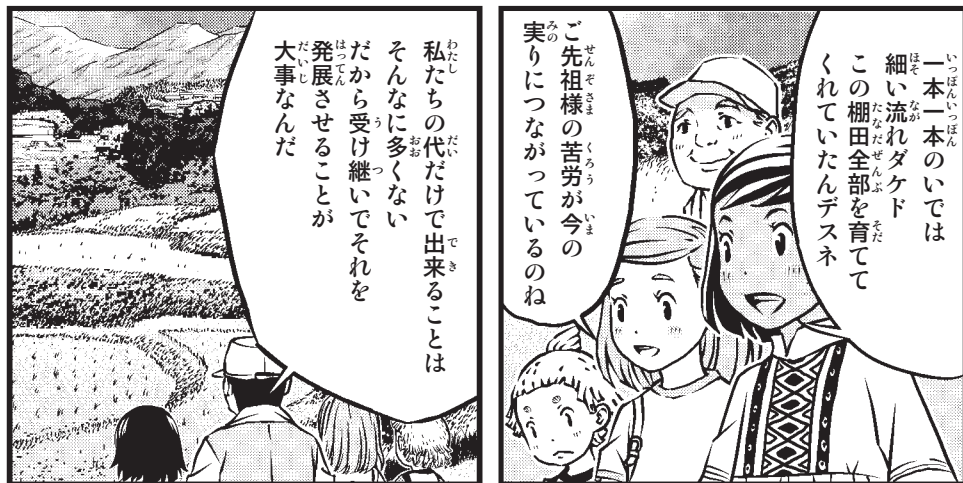
☆みんなで協力して維持ができています！





いでは、ご先祖様からの
プレゼントなのデスネ

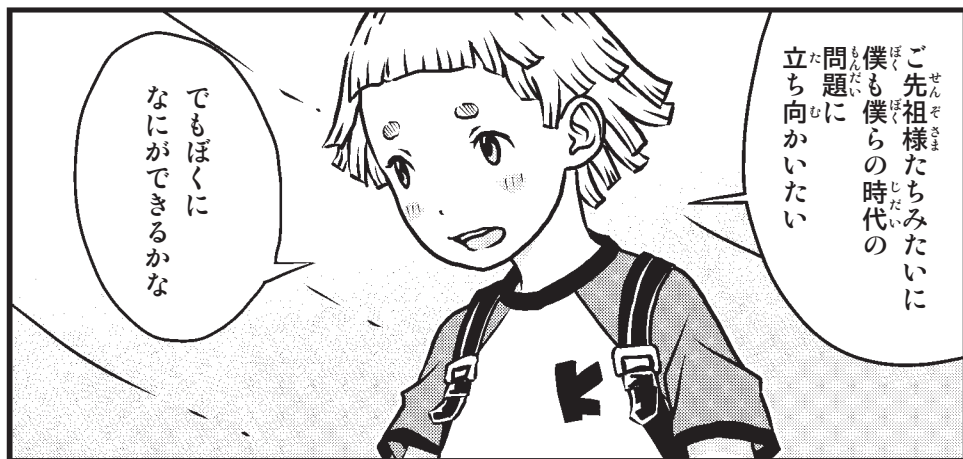
そうだね
暮らしを支えてくれる
いでを守っていくには
福嶋辰弥さんの『奉仕の精神』を
ずっと忘れては
いけないと思うんだ



一本一本のいでは
細い流れダケド
この棚田全部を育てて
くれていたんデスネ

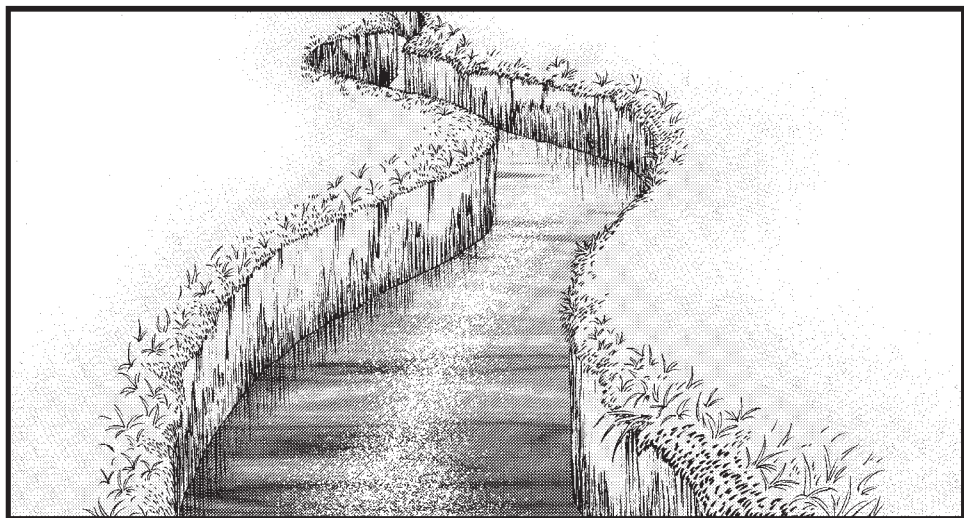
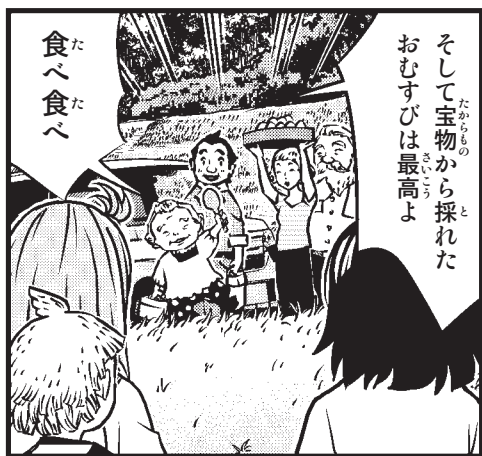
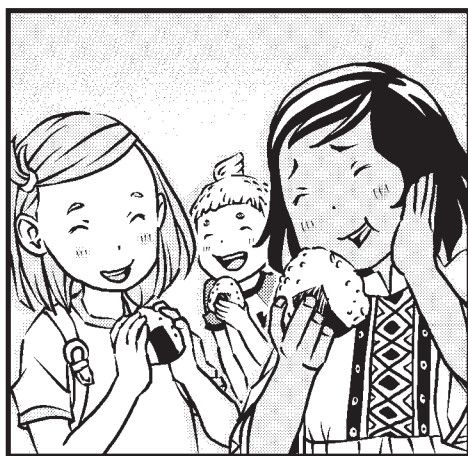
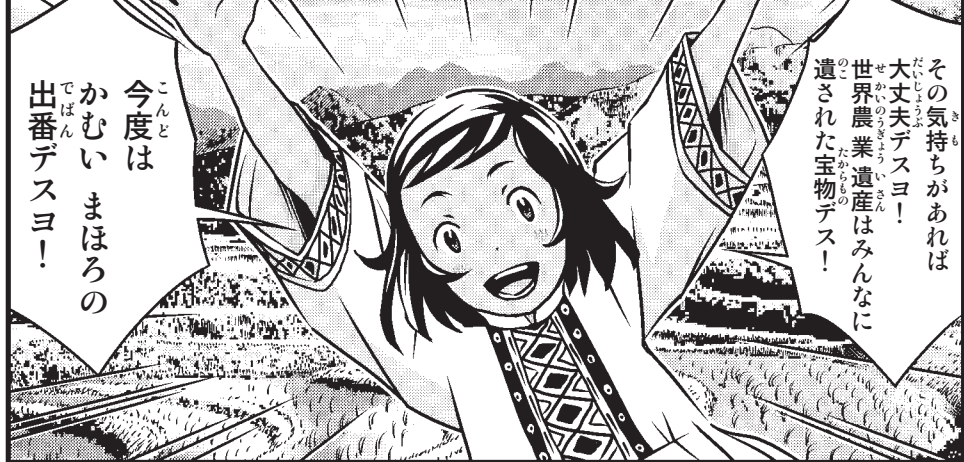
ご先祖様の苦勞が今の
実りにつながっているのね

私たちの代だけで出来ることは
そんなに多くない
だから受け継いでそれを
発展させることが
大事なんだ



ご先祖様たちみたいに
僕も僕らの時代の
問題に
立ち向かいたい

でもぼくに
なにができるかな



せ かいのうぎょう い さん

世界農業遺産とは

世界的に重要で価値のある農林業や伝統文化などが受け継がれている地域を認定する制度で、国連食糧農業機関（FAO）が2002年に開始した制度です。

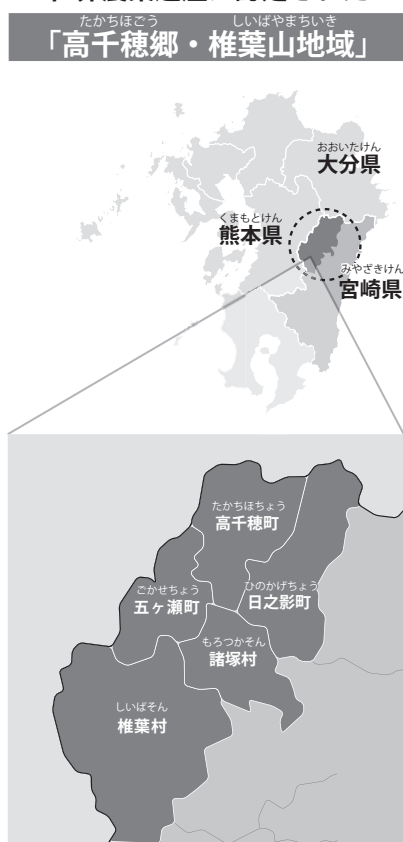
2018年7月現在で、21カ国52地域が認定、日本国内では11地域が認定を受けています。英語名称「Globally Important Agricultural Heritage Systems」の頭文字をとって GIAHS（ジアス）とも呼ばれています。

高千穂郷・椎葉山地域とは

高千穂町は近隣の日の影町、五ヶ瀬町、諸塚村、椎葉村と共に2015年12月に世界農業遺産の認定を受け、この5町村を総じて「高千穂郷・椎葉山地域」と呼んでいます。本地域は、総面積のうち森林面積が91.9%を占める平地が極めて少ない地域ですが、その厳しい条件に適応しながら農林業を営んでおり、それが国際的に評価され世界農業遺産の認定を受けました。棚田での稲作や山腹用水路の管理、畜産、多品目に渡る野菜や果実、花卉、などを1軒の農家が複合的に農業を営んでいることが特徴的で、「山間地農林業複合システム」と呼ばれています。

また、神楽や民謡など様々な伝統文化も色濃く残っている地域です。そして、このような厳しい中山間地域においてそれらの農林業や伝統文化を受け継いできた「地域住民の結束力」が、本地域が世界に誇れる資源の一つである、と国際的にも高く評価されています。

世界農業遺産に認定された 「高千穂郷・椎葉山地域」





世界農業遺産 高千穂郷・椎葉山地域

GIAHS Takachihogo - Shiibayama

せかいのうぎょういさん

世界農業遺産

たかちほごう

しいばやまちいき

高千穂郷・椎葉山地域

たかちほ

高千穂

ものがたり

いで物語

さんぶくようすいろ

山腹用水路の秘密

ひみつ

平成30年11月30日発行

発行／高千穂町

〒882-1192 宮崎県西臼杵郡高千穂町大字三田井13番地

高千穂町役場財政課総合政策室

TEL:0982-73-1260 FAX:0982-73-1261

マンガ／松本康史

制作／株式会社

〒812-0044 福岡市博多区千代3丁目2番1号

TEL:092-643-7075 FAX:092-643-7095